

鳥羽市地域公共交通会議

平成18年12月28日設置
平成21年3月9日連携計画策定



概要

鳥羽市は、近鉄・JR、路線バス、市営定期航路等の多様な交通手段を有しています。また需要面でも市民の生活交通に加え、市の主要産業のひとつである観光産業に起因する観光交通を有しています。利用者数が減少する中で、路線バス・市営定期航路が一体となった「鳥羽市コミュニティ交通システム」の確立を目指し、様々な取り組みを進めます。(定期航路は別途掲載)

○バス路線網再編成事業・ゾーン制運賃実証運行事業

(i)バス路線網再編成事業

- ①路線再編(実証運行)計画を進めます。
- ②バス停新設計画を進めます。

(ii)各種制度設計

- ①ゾーン制運賃(初乗り200円、1ゾーン当り100円加算)採用
- ②回数券利用割引制度を導入します。
- ③企業協賛制度を導入します。

○バスイメージアップ事業・広報事業

(i)市民のバスに対する認知向上、マイバス意識の向上及びバス利用促進を図ります。

- ①バス愛称募集の実施 ②バス車体のラッピングの実施
- (ii)市民にとって分かりやすく、また公共交通利用のきっかけ提供・公共交通の利用促進を促すため、市民には地区毎に、観光客には周遊観光コースが分かるリーフレットを作成します。

○鳥羽駅一帯連携機能向上事業

鳥羽駅・鳥羽バスセンター・佐田浜定期船のりば一帯の交通結節点としての連携をソフト施策によって高めるとともに、現在計画である佐田浜マリンターミナルにおいて質の高い交通結節機能の確保を図ります。

- (i)交通結節点での案内情報の改善
- (ii)交通結節点における情報発信設備の設置
- (iii)佐田浜マリンターミナル(計画)における結節機能の充実

